

令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証 学校の概要

大阪市立四貫島小学校

児童数

46

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	16.17	17.52	32.74	37.27	44.00	9.77	140.57	18.48	48.55
大阪市	15.78	19.09	32.72	38.56	45.05	9.52	147.96	20.45	51.13
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
女子	15.05	17.68	38.36	36.50	33.86	9.82	140.91	12.68	52.14
大阪市	15.64	18.06	37.62	36.76	34.65	9.83	139.56	12.71	52.47
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92

結果の概要

この数年の傾向として、全体的に男女とも大阪市や全国平均を下回る種目が多く、男子はその差が大きい。体力合計点で見ると、男子は3～4ポイント、女子は1～2ポイントの差がある。質問項目「運動やスポーツをすることが好きですか」の回答では、男女とも「好き」と回答した割合が、全国及び大阪市平均を上回り、「きらい」の回答は男女ともに0であった。「1週間の総運動時間」では、「1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合」は、男子4.3%、女子27.2%であった。男子は全国・大阪市より低く、女子は高い割合となった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

体育の授業時間での取り組みを進めるとともに、休み時間や児童集会において運動に親しむ機会を設定し、児童が運動に親しみ身近に感じられる取り組みを進めてきた。休み時間や放課後は、児童が学校で体を動かして遊ぶ様子がよく見られ、運動が好きな児童が多いことがうかがえる。

体力合計点においては、男女とも全国・大阪市平均より低い成績であったが、かけあし大会およびその練習としてのかけあしタイム、ボールタイム、なわとびタイムを実施し、計画的な学習活動をすすめたことにより、運動が好きな児童の割合を高めることができた。体育の学習指導とともに、日常的に体を動かす機会を設定し、運動の楽しさを追求する学習活動を工夫する。